

仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

金宝堂イオン野田店（千葉県野田市）

「毎日の積み重ねが大きな力になります」

松本健一氏

金宝堂は、創価学会仏壇専門店「SGI仏壇」と、八宗仏壇・都市型仏壇を販売する「メモリアル仏壇」の二つの部門を持ち、併行して葬祭業、石材・霊園・墓石販売など多角的な事業を行っている。現在、関東、東海、関西に十一店舗を展開。今回、取材に御協力頂いたのは「メモリアル仏壇」部門、金宝堂イオン野田店の店長・松本健一氏。松本氏は茨城県出身、高校卒業後、葬祭業に従事、その後、縁あって金宝堂に転職、川口店、八王子店で勤務した後、イオン野田店の店長に就任した。仏事コーディネーター資格の受験については、当日の講義がたいへん役にたちましたねと振り返る。「この業界に入った時、社内から仏事の事は自分でもわかっていないことが多い。地域によっても風習が異なり、日々、勉強が必要になるとアドバイスを受けました。仏事コーディネーターの受験や学習を通じて今まで知らなかった部分が吸収できましたね、お客様に仏事のことを聞かれても答えられるように細かい知識があればあるほどいいと思います」と資格への想いを話す。今年、受験に臨む人、受験を考えている人に励ましの言葉をお願ひした。「仏事コーディネーター資格はプラスになることがあってもマイナスにはなりません、接客するうえで必ず役にたちますね、ガイダンスで少しずつ学習を積み重ねればいい結果につながると思います」と受験者にエールを送る。また同社では今年も多くの受験者を募っている。



松本健一氏（金宝堂イオン野田店）



店舗外観（金宝堂イオン野田店）



唐木仏壇の展示（金宝堂イオン野田店）



都市型仏壇の展示（金宝堂イオン野田店）